令和5年度知財戦略ハンズオン支援事業

応募申請書

令和５年　　月　　日

**１．企業概要**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな |  | | | | | | |
| 企業名 |  | | | | | | |
| 所在地 | 〒　　　　－ | | | | | | |
| 最寄駅 | **（最寄駅・バス停）**　　　　　　　　　　　　　駅・停  **（路線名）**　　　　　　　　　　　　線　　　　　　　　　　　　より徒歩　　　　　　　分 | | | | | | |
| URL |  | | | | | | |
| 連絡担当者 | 所属 |  | | 氏名 | |  | |
| TEL |  | | E-mail | |  | |
| 従業員数 | 名 | | | 資本金 | | 円 | |
| 設立 | 年 | | | | | | |
| 業種 | 業　（主要商品・サービス等：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | | |
| 年商  (直近３年） | 年： 　　　　　　　　　 円  　　　　　　　年： 　　　　　　　　　 円  　　　　　　　年： 　　　　　　　　　 円 | | | | | | |
| 保有権利  ※わかる範囲で構いません  ※この情報は、採否の判断に影響するものではありません | 特許権 | | 実用新案権 | | 意匠権 | | 商標権 |
| 件 | | 件 | | 件 | | 件 |
| 出願件数  ※わかる範囲で構いません  ※この情報は、採否の判断に影響するものではありません | 特許出願 | | 実用新案出願 | | 意匠出願 | | 商標出願 |
| 件 | | 件 | | 件 | | 件 |
| 知財体制 | 知的財産部門 | | 有／無 | | 知財担当者 | | 有／無 |
| 主要事業の概要 |  | | | | | | |
| 専門家活用経験 | □　個別に専門家と契約をして活用している（あてはまる場合、以下にもチェック）  　　　□　弁理士　　□　弁護士　□　中小企業診断士　□　コンサルタント  　　　□　その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □　公的支援事業で専門家を活用したことがある（あてはまる場合、以下にもチェック）  　　　□　弁理士　　□　弁護士　□　中小企業診断士　□　コンサルタント  　　　□　その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □　専門家の活用経験はない | | | | | | |
| 採択実績 | □　地域未来牽引企業  □　戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）  □　Go-Tech事業（成長型中小企業等研究開発支援事業）  □　事業再構築補助金  □　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | | |

**２．応募理由等**

|  |  |
| --- | --- |
| 応募理由 | ①応募に際しての熱意や背景（現在抱えているか経営課題、将来目指したい姿等）  ②知財戦略ハンズオン支援に期待すること |
| 関心のあるテーマ | （あてはまるものすべてにチェック／黒塗りしてください）  □　自社の強みの見える化・棚卸　　□　自社の強みを適切に守る戦略  □　自社の強みのさらなる発展・用途展開等　　□　ブランド力強化  □　デザイン経営・活動　　□ 新製品・サービス開発／新市場開拓　　□　販路開拓  □　ビジネスモデル構築　　□　事業承継（親族・社内）　　□　事業承継（M&A）　　□　海外展開　□　社内体制強化  □　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**３．自社に関する認識**

|  |  |
| --- | --- |
| 自社 | ①自社の強み・弱みについて具体的に記載してください  ②自社にとって有利になると考える市場・環境変化、自社にとって脅威になりうる市場・環境変化について認識していることを記載してください |

**４．外部環境に関する認識**

|  |  |
| --- | --- |
| 市場・顧客 | ①自社製品・サービスが解決するニーズ、想定している顧客等、市場・顧客について認識していることを記載してください |
| 競合 | ②競合の存在、自社と競合の違い等、競合について認識していることを記載してください |

**５．体制**

|  |  |
| --- | --- |
| 支援参加者 | （採択された場合に貴社から参加するメンバーを記載してください。氏名・部署・役職等） |
| WEB会議対応 | 状況に応じて、WEB会議を使用して支援を実施する可能性があります。貴社の状況について、以下の中から当てはまるもの全てをチェックしてください。  □　Teamsを使用可能  □　Zoomを使用可能  □　その他、使用可能なWEB会議ツールがある（具体的に：　　　　　　　　　　）  □　上記いずれも使用経験がないが、採択されたら必要に応じて使用したい  □　いずれも使用不可 |

**６．応募前のチェックリスト**

□　2024年２月までに５回程度の専門家による支援を受けることに了承する。

□　支援事例集の作成に対する協力を行うことや、支援事例集を公表することに了承する。  
　　　　※公表前に事前確認をしていただきます

□　依頼があった場合、成果報告会（3月頃開催予定）での発表を行うことに了承する。

□　その他、公募要綱に記載された応募要件や個人情報保護方針等に了承したうえで応募する。

**問い合わせ先**

令和5年度　知財戦略ハンズオン支援事業事務局

（三菱ＵＦＪリサーチ＆コンサルティング株式会社 　知的財産コンサルティング室）

担当：肥塚、北口

電話：03-6733-3418（10時00分～17時00分）

e-mail：ip-handson@murc.jp